

# 夢つうしん 第1号

発行：2022年6月15日  
特定非営利活動法人  
いなべこども活動支援センター  
〒511-0202いなべ市員弁町楚原940  
TEL 74-5775  
FAX 74-4986  
e-mail [info@inabecs.jp](mailto:info@inabecs.jp)  
URL <https://www.inabecs>



## あいさつ

子どもたちの「楽しい居場所づくり」との思いで始まったこのスクール、この思いを大切に、これまでも、これからも子育てを見守るこの教室を続けていけたらと思っています。また、参加いただける教室運営者の方々の思いを「かたち」にしていけるよう頑張りますので応援よろしくお願いします。「こどもゆめ教室」に参加いただけるお子様、保護者の方へ、運営者の皆様へ、他の教室の子ども達の様子を発信していきます。ぜひご一読ください。(理事長 辻 久好)



参加している子どもが描いた絵

## 高校生のボランティア活動レポート：5月7日(土)こー先生の英語での様子

### ♡英語でじゃんけん

グーはstone、チョキはscissors、パーはpaper。

そのあと、みんなでじゃんけん列車をしました。

高校生ボランティアのお姉さん2人の後ろにくっついてじゃんけんに負けたら相手の列にくっついてと、楽しく遊ぶ子ども達。



### ♡?(はてな)ボックス

箱の中に手を入れて取り出したものを英語でいうゲームのアシスタントをしてもらいました。子ども達は好奇心いっぱいの中のものを探し、バナナが出てきたり、リンゴが出てきたりして英語の名前を言って楽しく覚えました。

(文：日紫喜としこ)



高校生の感想より

♡みんな好奇心が強く、いろいろなことに興味を持っているようでした。

♡小さい子たちとのかかわり方が少し難しかったけど名前を呼んでもらえてうれしかったです。

## サポーター・ボランティア募集

こどもゆめ教室では、夏のオープンスクールの教室サポーターを募集しています。

活動内容は、受付や、子どもたちの見守り、記録写真、講師のサポートなどです。

子ども好きな方お待ちしております。

## 今年度から新しく始まった教室を紹介します

**こども将棋** 4月17日(日) 大安公民館の和室にて開催

初めに講師から将棋の「礼儀」について説明と、対局するときは「礼儀(ルール)を守って指せば強くなること間違いなしだよ」とお話がありました。参加者は幼児から小学6年までと幅広く、経験も初心者から早速対局に夢中になる子まで様々でした。将棋に興味をもって参加してくれた子どもたちなので初めての子ども駒を並べたり、教えあったりしていました。

講師は、「すぐに結果は出ないが長い期間を見ていけばよい」と話され、それは他のどんなことにも言えることだと感じました。(文:太田奈央子)



**くいしんぼCOOK** 5月7日(土) 藤原文化センター料理教室にて開催

第1回目のメニューは、三色丼、若竹汁、きゅうりの酢の物、シリアルクッキーでした。

まず、2班に分かれて、野菜を切る人、調味料を量る人、それぞれ分担して料理をはじめました。第1回目だったので、みんな緊張気味でしたが、だんだんと、慣れてきて協力し合っていて料理を作っていました。みんな学校が違うけれど、すぐに慣れてうちとけていたのが良かったと感じました。(文:伊藤寿美)



**Hana★iro** 5月7日(土) 美術工芸室にて開催

今回は『こでまりフラワー』を製作。プリザーブドフラワーを使用し、ミサル麻を丸めて真ん中に色どり飾りをしました。

ピンク、緑、黄緑、生成りの中から好きな色のミサル麻のボールを2つ選び、次に真ん中に飾るプリザーブドフラワーを選ぶ。子どもたちは目をキラキラさせながら思い思いの色の花を置いて、周りにパールや小物を飾って、完成! 明日は母の日、「一つお母さんにあげる」という子がいて心がほんわかと温くなりました。(文:近藤順子)



### 新規事業<出前スクール>

昨年度の「これからの10年を考える会」で出された「保護者の送り迎えができないために参加できない子がいる」という課題の解決策として、学校や放課後児童クラブに出向く、出前スクール事業を企画、年間30回ほど開催する予定です。

まずは、員弁東小学校で10月11日に行う放課後クラブで「環境学習」「バルーンアート」「将棋」を開催することになりました。

現在、出前スクールをしていただける講師の方を募集しています。ぜひ、事務局までご連絡ください。